

パーキンソン病患者のためのリハビリテーション

LSVT[®] BIG[®]

☆☆ LSVT[®] BIG のご案内 ☆☆

2024年11月から当院でLSVT[®] BIGを始めました。

• LSVT[®] (Lee Silverman Voice Treatment) とは？

アメリカで考案された、パーキンソン病患者に特化したリハビリテーションプログラムです。

• LSVT[®] BIGとは？

運動障害に対するプログラムです。

動作の大きさに焦点を当てた運動療法で、集中的に高い努力で意識して大きな動作を行いません。そうすることで運動機能を改善させ、日常生活動作能力も向上させることを目的としています。

• LSVT[®] BIGは

方法論および訓練方法について所定の研修を受け、資格を得たセラピスト(理学療法士/作業療法士)により実施されます。

• 対象：パーキンソン病の患者様（基本的にはヤール分類: I～IIIの方）

重度の内科疾患、心疾患、呼吸器疾患、整形外科疾患、精神疾患のない方

• 実施方法：

① 4週間の入院で実施

原則、4週間の入院ですが、より短期間(2～3週間)のコースも相談にのります

② 1週間に4回（1回1時間）を4週間、
計16回で実施

i: 身体を大きく使う基本プログラム

ii: 日常生活動作を練習課題にした動作課題

iii: 自主練習 で構成

• 費用：通常の保険診療内で実施



• ご希望の患者様は主治医にご相談の上、脳神経内科医の外来診察の予約をお取り下さい。

問い合わせ：国立病院機構 南京都病院 リハビリテーション科